

「野の花の丘便り」9月

今年も秋がやって来ました

今年は気温が最も高かった夏だったようですがもう9月、コオロギが日中も鳴き始め、さすがに朝晩は涼しくなってきました。

ヤナギラン、エゾミソハギ、ノコギリソウ、トモエソウ、ツリガネニンジン、ヒヨドリバナ、ヨツバヒヨドリetc花はほぼ終わり何となく淋しい秋の気配が漂って来ました。

今目立っているのはオミナエシの黄色い花と、招かれざるセイタカアワダチソウのこれまた黄色い花です。エゾミソハギ、エゾゴマナ、オトコエシも何とか踏ん張って花を咲かせ続けています。

これからはユウゼンギクとハギの季節になります。ユウゼンギクは、9月になるとどこからか湧いてきたように突然と咲き出し、野の花の丘一面を覆いつくします。園路の反対側の萩の花も素晴らしい生命力で今年もピンクの花を咲かせ始めています。萩とキク、どちらも日本の秋を代表する花ですね。

今年もこの二つの花に主役として最後を飾ってもらいましょう。

なんとか頑張っている

エゾミソハギ



エゾゴマナ



オミナエシ



オトコエシ



咲き始めたユウゼンギク



ハギ

